

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	総合科目 B	教材コンテスト
科目基礎情報							
科目番号	0050		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	建築デザイン学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		1		
教科書/教材							
担当教員	小林 仁,教務係						
到達目標							
チームで選定した課題に対し、修得した専門に関する知識や技術を組合せた解決方法をコンテストで提案することを通して、独創力・実践力・複合融合力の素養を育成する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	授業等で用いられている教材を課題とし、本校で修得した専門科目に関連する知識や技術を応用し改善方法をまとめ、対外コンテストで発表することを通して、①主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材の育成、創造的で高度な実践的技術者の養成、③国際的視野で社会に貢献できる技術者の養成、を目指す。						
授業の進め方・方法	チーム毎に設定した課題を基に、選定したチューター教員のアドバイスに沿って、課題の改善方法を検討し、成果をA1版パネルに纏めてコンテストで発表を行う。						
注意点	授業等で用いられている教材の調査が重要となる。 学年学科に囚われずにチームを組むことが望ましい。 放課後・休業期間等課外活動が中心となる。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		コンテストの主旨・内容を把握し、課題設置とチーム編成を行う。		
		2週	調査・企画(1)		授業等で用いられている教材関連の課題の調査		
		3週	調査・企画(2)		授業等で用いられている教材関連の課題の検討及び共有化		
		4週	調査・企画(3)		課題解決案の検討		
		5週	調査・企画(4)		課題解決案の共有化		
		6週	計画・評価・検討(1)		具体的な課題解決方法の検討		
		7週	計画・評価・検討(2)		具体的な課題解決方法の検討		
		8週	計画・評価・検討(3)		課題解決方法の評価		
	2ndQ	9週	計画・評価・検討(4)		課題解決方法の評価		
		10週	計画・評価・検討(5)		課題解決方法の検討		
		11週	計画・評価・検討(6)		課題解決方法の検討		
		12週	制作(1)		課題解決方法のまとめ及びパネル等制作		
		13週	制作(2)		課題解決方法のまとめ及びパネル等制作		
		14週	制作(3)		課題解決方法のまとめ及びパネル等制作		
		15週	提案(1)		課題解決方法の発表		
		16週	提案(2)		課題解決方法の発表		
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	50	0	0	50	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	50	0	0	50	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0